

令和3年度 高島市 当初予算・補正予算の概要

～ 住みたい、住み続けたい
「高島」の実現へ～



高 島 市

1. 各会計別当初予算の規模

(単位：千円・%)

会計区分	当初予算額	補正予算額	予算総額	前年度予算額	比較増減	増減率
一般会計	26,267,000	3,001,700	29,268,700	27,875,000	1,393,700	5.0
特別会計	12,182,700	0	12,182,700	11,900,900	281,800	2.4
国民健康保険	5,627,800	0	5,627,800	5,493,200	134,600	2.5
後期高齢者医療事業	675,000	0	675,000	657,600	17,400	2.6
介護保険事業	5,783,700	0	5,783,700	5,658,200	125,500	2.2
訪問看護ステーション事業	96,200	0	96,200	91,900	4,300	4.7
事業会計	13,096,257	0	13,096,257	13,061,806	34,451	0.3
水道事業	1,637,133	0	1,637,133	1,805,480	△ 168,347	△ 9.3
下水道事業	4,582,437	0	4,582,437	4,663,300	△ 80,863	△ 1.7
病院事業	6,322,485	0	6,322,485	6,023,565	298,920	5.0
介護老人保健施設事業	554,202	0	554,202	569,461	△ 15,259	△ 2.7
予 算 総 計	51,545,957	3,001,700	54,547,657	52,837,706	1,709,951	3.2

(単位：億円)

一般会計	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
当初予算の推移	280.8	281.6	295.4	279.5	278.8	292.7

(※平成29年度、令和3年度は、骨格予算と政策予算の合計額)

2. 令和 3 年度一般会計当初予算・補正予算の概要

令和3年度の一般会計当初予算は、人件費や社会保障費などの義務的経費を中心とした骨格予算として編成を行い、今回追加提案を行う補正予算と合わせた予算総額は292億6,870万円で、前年度と比較して13億9,370万円(5.0%)の増となり、合併後2番目に大きい予算規模となります。

これは、合併特例債の発行期限である令和6年度を見据え、福祉や観光施設、学校、社会体育施設などの長寿命化工事、老朽化した橋梁や道路の維持改修工事や消雪施設の整備など、インフラ整備に重点を置いた予算としたことによるものです。

また、新型コロナウイルス感染症対策に係る支援策として、地域経済の活性化および市民の生活に対する支援、感染拡大防止策など、喫緊の課題に対してさらなる「たかしま応援プロジェクト」を継続して行います。

本市の重点施策の1つである「子育て」に関しては、これまでの中学生までの医療費や保育料等の完全無償化を継続して行うことに加え、さらなる子育て支援策として、小中学生の学校給食費の完全無償化、家庭で育児を行う保護者に対する支援金の支給を行います。

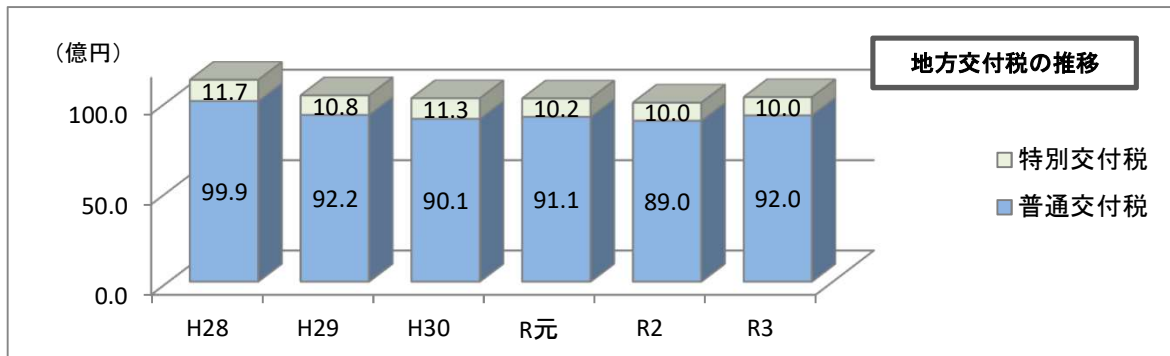
また、貴重な自主財源である「ふるさと納税」は6億円の収入を見込んでおり、引き続き若い世代の子育てを支援、小中学校でのICT教育環境の充実、魅力ある地域づくり事業など、住みたい、住み続けたい「高島」の実現に重点を置いた予算としています。

【歳入】（主なもの）

●市税 54億6,545万円 【対前年度比 ▲1億7,543万円、▲3.1%】

●地方交付税 102億円 【対前年度比 3億円、3.0%増】

▶普通交付税 92億円、特別交付税 10億円



（※平成28～令和元年度は決算額、令和2～3年度は当初予算額）

●国庫支出金 32億4,664万円 【対前年度比 3億7,265万円、13.0%増】

●県支出金 25億5,484万円 【対前年度比 4億2,167万円、19.8%増】

●財産収入 5,081万円 【対前年度比 241万円、5.0%増】

●寄附金 6億円 【前年度と同額】

●基金繰入金 18億3,791万円 【対前年度比 5,445万円、3.1%増】

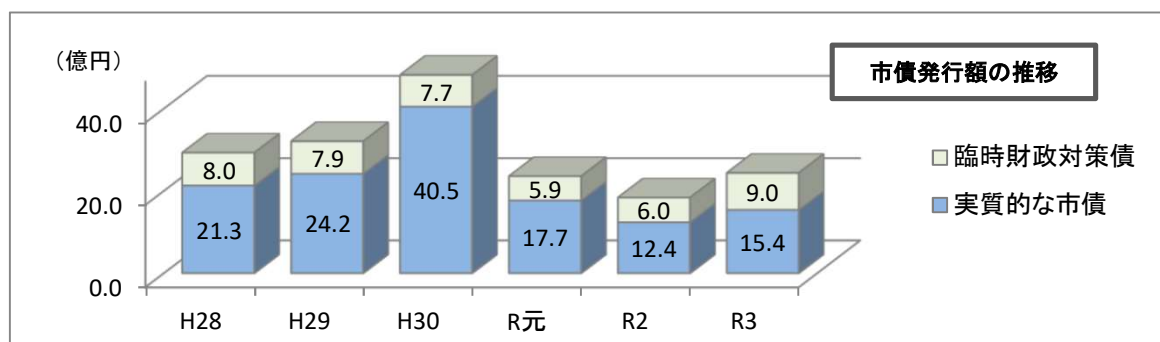
▶上記のうち、ふるさと納税は 6億円【前年度と同額】

▶財政調整基金繰入額は 9億5,790万円【対前年度比 ▲555万円、▲0.6%】

●市債 24億4,170万円 【対前年度比 6億50万円、32.6%増】

▶上記のうち、合併特例債は 10億8,000万円

▶福祉・学校等公共施設の改修、道路改良事業、消雪施設整備などに充当



（※平成28～令和元年度は決算額、令和2～3年度は当初予算額）

【歳出】（主なもの）

≪ 目的別 ≫

● 議会費 1億6,121万円 【対前年度比 ▲1,202万円、▲6.9%】

▶ 議会運営事業

● 総務費 40億7,780万円 【対前年度比 4億2,439万円、11.6%増】

▶ 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略事業（地方創生推進交付金事業）

▶ びわ湖高島えんむすび事業

▶ 公共交通対策事業

▶ コロナ対策支援事業

▶ 空き家対策事業

● 民生費 88億2,393万円 【対前年度比 3億9,061万円、4.6%増】

▶ 障がい福祉サービス事業

▶ 福祉医療事業（子ども医療費助成等）

▶ 特定教育施設・保育施設入所事業

▶ 公立保育園運営事業

▶ 在宅育児支援事業

▶ 生活保護事業

● 衛生費 27億1,062万円 【対前年度比 ▲1億5,941万円、▲5.6%】

▶ 病院事業会計負担金

▶ 一般廃棄物収集事業

▶ 環境センター管理運営事業

▶ 後継処理施設整備事業

▶ MICSセンター管理運営事業

● 農林水産業費 18億4,094万円 【対前年度比 3億3,001万円、21.8%増】

▶ たかしま野菜生産拡大事業

▶ 農村まるごと保全向上対策事業

▶ 強い農業・担い手づくり総合支援事業

▶ 鳥獣害防止・駆除事業

▶ 森林環境整備事業

● 商工費 4億4,470万円 【対前年度比 1,620万円、3.8%増】

▶ 商工会・観光協会運営助成事業

▶ 企業活動支援事業

▶ 観光振興施設改修事業

▶ 観光物産プラザ事業

● 土木費 30億8,719万円 【対前年度比 1億2,669万円、4.3%増】

▶ 建設機械整備事業

▶ 橋梁長寿命化事業

▶ 雪寒対策事業

▶ 地籍調査事業

▶ 公営住宅施設再整備事業

● 消防費 11億8,306万円 【対前年度比 7,034万円、6.3%増】

▶ 消防団運営事業

▶ 消防庁舎改修事業

▶ 防災行政無線整備事業

▶ 災害対策一般事業

● 教育費 27億7,450万円 【対前年度比 8,370万円、3.1%増】

▶ 外国語教育推進事業

▶ ICT教育機器整備事業

▶ 中学校大規模改造事業

▶ 社会教育・社会体育施設管理運営事業

▶ 学校給食センター管理運営事業

« 性 質 別 »

●人件費 54億4,701万円 【対前年度比 6,007万円、1.1%増】

▶ 特別職・一般職員（会計年度任用職員含む）報酬、給料、職員手当等

●扶助費 49億7,816万円 【対前年度比 3億4,621万円、7.5%増】

▶ 福祉医療事業
▶ 特定教育施設・保育施設入所事業
▶ 妊婦健診事業
▶ コロナ対策支援事業（地域通貨「アイカ」支給、ポイント還元）
▶ 障がい福祉サービス給付費等
▶ 在宅育児支援事業
▶ 生活保護事業

●公債費 34億3,713万円 【対前年度比 1億2,983万円、3.9%増】

▶ 地方債元金・利子等償還金

●物件費 45億6,022万円 【対前年度比 ▲8,456万円、▲1.8%】

▶ 基幹業務系システム機器等更新事業
▶ 雪寒対策事業
▶ 一般廃棄物収集事業
▶ I C T 教育機器整備事業

●維持補修費 2億2,730万円 【対前年度比 3,125万円、15.9%増】

▶ 公共施設維持補修
▶ 道路維持補修
▶ 防災行政無線維持補修

●補助費等 53億305万円 【対前年度比 1億685万円、2.1%増】

▶ びわ湖高島えんむすび事業（ふるさと納税返礼品）
▶ みんなで創るまちづくり交付金
▶ 保育士・介護人材確保対策事業
▶ 水道・下水道、病院等事業会計負担金
▶ 放課後児童健全育成事業
▶ 商工会・観光協会運営助成

●普通建設事業 30億6,699万円 【対前年度比 8億3,887万円、37.6%増】

▶ 強い農業・担い手づくり総合支援事業
▶ 橋梁長寿命化事業
▶ 公営住宅施設再整備事業
▶ 中学校大規模改造事業
▶ 道路改良事業
▶ 消雪設備整備事業
▶ 消防施設整備事業
▶ 公共施設改修事業

●積立金 6億5,242万円 【対前年度比 ▲233万円、▲0.4%】

▶ 水と緑のふるさとづくり基金積立金
▶ 指定管理施設管理基金積立金

●繰出金 15億4,241万円 【対前年度比 ▲1,971万円、▲1.3%】

▶ 国民健康保険特別会計繰出金
▶ 後期高齢者医療特別会計繰出金
▶ 介護保険事業特別会計繰出金
▶ 訪問看護ステーション事業特別会計繰出金

3. 住みたい、住み続けたい「高島」の実現へ

『 6 + 1 の 新 未来政策 』

① 新型コロナウイルス感染症対策

■ 【 第 7 弾 】 たかしま応援プロジェクト

344,272千円

新型コロナウイルス感染症拡大により低迷する地域経済を活性化し、市民生活を支援するとともに、ウィズコロナ、アフターコロナを見据え非接触型キャッシュレス決済の促進を図ります。

また、コロナ禍において減少した団体客を取り戻すため、市内宿泊事業者に対し、団体客の誘致に係る助成を行います。

さらに、学生生活やアルバイト等、日々の暮らしが不安定になっている学生を支援し元気づけるため、高島市出身で市外でひとり暮らしをする大学生等を対象に、高島市の特産品等を詰め合わせた食糧支援パック「たかしま学生エール便」を届けます。

【主な事業内容】

- 地域通貨「アイカ」の配付による地域経済の活性化 254,579千円
高島市民全員に1人あたり5,000円分を配付
- キャッシュレス決済 たかしま応援プレミアムポイント還元 50,000千円
- 団体客誘致支援助成金 35,000千円
- 「たかしま学生エール便」プロジェクト 4,693千円

政策

(担当課：商工観光部 商工振興課)

(担当課：商工観光部 観光振興課)

(担当課：政策部 総合戦略課)

■ 高島リビング・シフト構想関連事業

10,003千円

コロナ禍での地方への多拠点居住やリモートワーク等へのニーズの高まりを踏まえ、本市の強みを活かした地域活性化、関係人口の増加を目指すための取り組みを進めます。

【主な事業内容】

- リビングシフト構想策定 2,885千円
- 移住促進滞在型体験事業 1,253千円
- リモートワーク環境整備 5,865千円

政策

(担当課：政策部 企画広報課)

(担当課：市民生活部 市民協働課)

(担当課：農林水産部 森林水産課)

(担当課：商工観光部 観光振興課)

■ 公共施設等における感染拡大防止対策

20, 167千円

市役所などの公共施設での感染拡大防止のため、打合せ用パネルや机上用飛沫防止パネル等の設置を行います。また、消防救急隊員の2次感染を防止するために必要な資機材を整備します。

【主な事業内容】

- 市役所等安全空間確保事業 12,061千円
- 救急隊員用感染防止資機材整備 8,106千円

政 策

(担当課：総務部 財産管理課)

(担当課：消防本部)

② かもす < 産業・観光振興 >

■ 高島の魅力を国内・海外に発信

27,866千円

本市の特産品の海外販路の可能性を探るとともに、販路拡大に伴う雇用創出に繋げるために現地での広告活動を行いながら継続的な催事販売や商談会等を行います。

また、観光施設等の無料Wi-Fiの環境整備支援や、旅中情報を補完するアプリを導入することで、誘客促進および受け入れ態勢の強化を図るとともに、今津駅周辺地域の活性化に向け、庁内関係各課等と構想策定に向けた検討を重ねます。

【主な事業内容】

- (当初) ○特産品海外販売戦略事業 15,714千円
- インバウンド誘客促進事業 5,799千円
- (政策) ○インバウンド誘客促進事業 4,010千円

【新】無料 Wi-Fi 設置事業補助、周遊促進媒体（アプリ）導入

- 今津駅前周辺地域まちづくり構想検討 2,343千円

当 初
政 策

(担当課：商工観光部 商工振興課)

(担当課：商工観光部 観光振興課)

■ 企業活動と人材確保の支援事業

81,494千円

市内企業における設備投資の増強や雇用の増進、インターンシップ受入に対して支援をすることで、地域産業の振興を図り、経営基盤の強化と競争力の維持向上を図ります。

また、若者の流出や働く世代が減少するなか、市内における魅力的な雇用を創出するとともに、就職フェア等を開催し、市内企業の雇用の増加を図ります。

【主な事業内容】

- 【拡】企業活動支援事業 70,766千円
雇用増進・設備投資奨励金、インターンシップ受入補助
- 【新】地域雇用活性化推進事業 10,728千円

政 策

(担当課：商工観光部 商工振興課)

■ 地元農作物の活用による地域活性化

16,849千円

農産物を活用した加工品の製造・販売を推進することにより、地域農業振興と地域の活性化を推進します。また、地域の特性を活かした特産品としての定着を図るとともに、野菜の周年栽培（供給）やブランド化のための園芸作物の生産振興を図ります。

【主な事業内容】

（当初）○オリーブ産地化促進事業 1,649千円

○たかしま野菜生産拡大事業 12,200千円

（政策）○高島野菜生産振興事業出捐金 3,000千円

【拡】主食用米から野菜生産への転換・拡大を図る農業者への支援

（担当課：農林水産部 農業政策課）

当初
政策

③ あゆむ < 子育て・教育・女性 >

■ （新）在宅育児支援事業

55,393千円

待機児童が発生している低年齢児のうち、入園申込が多い1歳児と2歳児を対象に、家庭で育児を行う保護者に対し支援金を支給します。

【主な事業内容】

○対象者：保育園等の入園を希望せず、家庭で育児を行う保護者

※平成30年4月2日～令和2年4月1日の間に生まれた児童

○支援金：1歳児・2歳児 30千円/月

初年度は下半期分（6か月）のみ

（担当課：子ども未来部 子育て支援課）

政策

■ （新）学校給食費負担金の無償化

150,127千円（市単独による実質負担額）

本市においては、これまでから中学生までの医療費や保育料等の完全無償化を実施することにより、「どこよりも子育て支援の充実したまちづくり」を目指してきたところであり、新年度においては、さらなる子育て支援策として、小中学生の学校給食費の完全無償化を行います。

【主な事業内容】

○学校給食費の取り扱い

・市内に在住し、高島市立小中学校に在籍する児童生徒は無償とします。

・市内に在住し、高島市立小中学校以外の学校に在籍するなど、学校給食費の無償化の対象とならない児童生徒の保護者を対象に、小学生44,000円/年、中学生49,500円/年を上限として補助金を交付します。

（担当課：教育指導部 学校給食課）

政策

■ 保育の完全無償化による子ども・子育て支援

1,607,422千円

国の幼児教育・保育の無償化に合わせて、国の無償化の対象にならない乳幼児（0歳児～2歳児）の保育料も市の単独事業により完全無償化を実現するなど、子育て家庭への支援策を引き続き行います。

【主な事業内容】

- 特定教育施設・保育施設入所事業 917,266千円
- 私立保育園等運営事業補助 121,273千円
- 私立幼稚園等運営事業補助 16,074千円
- 公立保育園運営事業 545,296千円
- 子育てのための施設等利用給付事業 3,689千円
- 幼児教育・保育無償化実施円滑化事業 3,824千円

当初

（担当課：子ども未来部 子育て支援課）

■ 保育人材確保対策事業

11,625千円

市内のこども園等においては保育士が確保できない状況であることから、適正な保育サービスの提供と充実を図るため、引き続き保育人材の確保と定着に取り組みます。

【主な事業内容】

- 保育士宿舍借り上げ支援事業 1,656千円
- 保育士等奨学金償還助成事業 1,920千円
- 新規採用保育士等雇用促進緊急助成事業 600千円
- 保育補助者雇上強化事業 6,999千円
- 保育士等確保促進事業 450千円

当初

（担当課：子ども未来部 子育て支援課）

■ 地域連携による幼保小中高大キャリア教育プロジェクト

4,069千円

市内の高校生に高島での働き方や暮らし方を紹介し、将来地域で活躍することをキャリアデザインとして示すことで、若者の愛郷心を醸成し、市内への定着をめざします。

また、大学生等のアイデアや知見を活かした「空き家リフォームデザインコンペ」を行い、さらなる空き家活用や移住促進につなげていきます。

【主な事業内容】

- 地域連携による高校生キャリアデザイン事業 2,982千円
- 大学生等によるたかしま創生事業 1,087千円

当初

（担当課：市民生活部 市民協働課）

■ 福祉医療事業（こども医療費の無償化）

374,456千円

社会的、経済的に弱い立場である乳幼児、子ども、障がい者、母子・父子家庭の親子などが医療を受ける時に支払う医療保険の一部を助成します。なお、引き続き、市単独事業による子ども医療費助成として、中学校卒業までの子どもに対して助成を行います。

【主な事業内容】

- 医療費助成 359,200千円
- （うち子ども医療費助成 88,000千円）

当初

（担当課：市民生活部 保険年金課）

■ ICT教育機器整備事業

144,931千円

児童生徒1人1台分のタブレット型端末を配備し、国が提唱するGIGAスクール構想に即したICT環境となる中で、デジタル教材を活用した授業改善や個別最適な学びを、さらに充実させます。

【主な事業内容】

- タブレット型端末の維持管理（通信費、保守費等）
- 校務支援システム、学校内無線LAN機器等の賃借料
- ICT支援員を教育委員会事務局内に配置

当初

（担当課：教育指導部 学校教育課・学事施設課）

④ つむぐ ＜医療・福祉・スポーツ振興＞

■ 介護人材確保対策事業

7,024千円

要介護者等が増加する中であって、介護職員等の人材確保が困難な状況であることから、適正な介護サービスの安定的な提供と充実を図るため、引き続き、市内介護サービス事業所等の人材確保と定着促進を支援します。

【主な事業内容】

- （当初）○福祉・介護人材確保緊急支援事業 518千円
- 子育て応援助成事業 1,440千円
 - 家賃助成事業 3,600千円
 - 介護職員初任者研修助成事業 215千円
 - 奨学金返還助成事業 300千円
 - 外国人介護職員就労助成事業 600千円

当初
政策

- （政策）○【拡】介護支援専門員実務研修、新任研修・更新費用助成 351千円

（担当課：健康福祉部 長寿介護課）

■ スポーツの振興

6,418千円

市内で行われる東京2020オリンピック聖火リレーの準備、運営を行います。また、第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の開催に向けた準備を進めます。

【主な事業内容】

- オリンピック聖火リレー運営事業 5,331千円
- 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会
開催準備事業 1,087千円

(担当課：教育総務部 市民スポーツ課・国民スポーツ大会開催準備室)

当初

⑤ せせらぐ < 防災・環境・文化振興 >

■ 後継処理施設整備事業

13,341千円

環境センター後継処理施設の建設候補地を再度公募により選定します。候補地選定にあたっては、公平性、透明性を確保するため、外部有識者等によるごみ処理施設建設検討委員会へ諮問し、選定基準や候補地の評価等についてご審議いただきます。

【主な事業内容】

- ごみ処理施設建設検討委員会運営支援業務
(建設候補地における条件整理、委員会資料の作成等)

(担当課：環境部 環境センター建設課)

政策

■ 文化財の保存、継承、活用

19,301千円

国名勝「朽木池の沢庭園」を安全に見学できるよう、転落防止柵、サイン整備、園路広場の整備を行います。また、大溝陣屋総門の安全対策を講じ、地域案内所として活用するための保存修理工事の設計を行います。

【主な事業内容】

- 朽木池の沢庭園改修事業 14,571千円
- 大溝陣屋総門改修事業 4,730千円

(担当課：教育総務部 文化財課)

政策

■ 新たな住民自治の仕組みづくり事業

16,090千円

人口減少下における地域コミュニティを支える基盤を強化するため、住民が主体となって地域課題に取り組むための新たな住民自治の仕組みを構築します。

【主な事業内容】

- 地域戦略支援員報酬、設立準備会委員謝礼、
支援業務委託、先進地視察研修等

(担当課：市民生活部 市民協働課)

当初

⑥ ささえる < 生活基盤整備 >

■ 公共交通対策事業

324,102千円

路線バス、コミュニティバスおよび乗合タクシーの運行を維持するため、運行事業者に対する補助と市内バス交通の利用促進および利用者負担を軽減する事業を行います。また、朽木地域と今津の一部地域における公共交通として市営バスを運行し、地域住民の移動手段の確保を図ります。

【主な事業内容】

- 公共交通対策事業 272,082千円
- 市営バス運行事業 52,020千円

当初

(担当課：都市整備部 都市政策課)

■ 市道道路改良事業

275,143千円

市道の道路改良を行うことにより、利便性の向上と歩行者等の安全な通行を確保します。
また、マキノ・今津地域の湖と山を活かした観光周遊ルートを設定し、自転車や歩行者が安全に通行できる道路整備を進めます。

【主な事業内容】

(新設改良) ○弘川深清水線外 2 線 (境川橋歩道橋上部工 N=1橋)

○大塚南市線 (修正設計 L=70.0m、用地測量 一式、
用地買収 A=264㎡、物件移転補償 一式)

○保坂杉山線 (擁壁工 L=65.0m)

○思い出の森線外 2 線 (舗装改修 L=800.0m)

○島 1 号線 (実施設計 L=420.0m)

(地方創生) ○蛭口国道取付線 (測量設計 L=230m)

○寺久保石庭線 (測量設計 L=700m)

○中庄大沼線 (舗装改修 L=330m)

○深清水湖岸線 (舗装改修 L=220m)

○湖岸線 (舗装改修 L=280m) (担当課：都市整備部 土木課)

政策

■ 橋梁長寿命化事業

192,750千円

市道に架かる橋梁の健全度を把握するために定期点検を行い、その点検結果に基づき、補修工事を行い、橋梁の長寿命化を図ります。

【主な事業内容】

○橋梁定期点検 141橋 (うち直営29橋)

○橋梁補修工事 9橋 小規模補修工事 5橋

政策

(担当課：都市整備部 土木課)

■ 消雪設備整備事業

161,500千円

除雪が困難な路線や積雪期の安全な通行（通学路）の確保のため、消雪設備の整備を行います。

【主な事業内容】

- マキノ駅前2号線（基本設計一式）
- 新庄東町北町2号線外（さく井 N=1眼）
- 蘭生地区（取水施設 N=1か所）
- 杉沢1号線（散水管 L=370m）
- 上下古賀線（さく井 N=1眼、取水施設 N=1か所）
- 柏線（作業道 L=102.2m、取水用水路 L=46.5m）

（担当課：都市整備部 土木課）

政策

⑦ こころざす ＜市役所改革の継続＞

■ びわ湖高島えんむすび事業

322,036千円

ふるさと納税「びわ湖高島えんむすび」事業を広く都市部にPRするため、広告出稿やポータルサイトへの登録、各種PRイベントへの参加等により本市の取組みを宣伝し、寄附額の増加と併せて市内特産品の販売促進を図ります。

【主な事業内容】

- 寄附者に対する返礼品（市内特産品） 180,000千円
- PR広告宣伝費等 142,036千円

（担当課：政策部 総合戦略課）

当初

■ 広報関係事業

15,135千円

市政情報を迅速かつ適切に発信するため、広報誌やホームページ、メール配信サービス、防災行政無線、SNS（フェイスブック、インスタグラム）など様々な広報媒体の特性を活かして情報提供を図ります。

【主な事業内容】

- 市広報誌「広報たかしま」発行業務
年間12回発行（毎月1回） 発行部数 18,500部
- ホームページ保守運用業務
- メール配信システム・LINE公式アカウントサポートシステム使用料

（担当課：政策部 企画広報課）

当初